

長岡

## 「やっちゃダメ」をバネに！訪問介護で 生き生きと暮らすお手伝いをしたい

NPO法人  
ながおかたすけあいネット  
BEライフ  
理事長 原 眞知子さん



団体について  
詳しくはこちら



ヘルパーとして実際に触れあうからこそ、利用者の方が求めていることがわかるのに、介護保険でできることは生きていくために必要最小限のことだけ…。ヘルパーとして働かなかで、この状況に不公平感を感じていた原さんと同じ職場の仲間、5人で小さな自己学習会をはじめました。もっと自分たちができることはある！という想いを実現させようと、介護保険では担えない、利用者の「楽しみ」をつくるお手伝いを訪問で行う法人を立ち上げました。チラシ配りなどできることから始め、最初は利用者も少なく赤字でしたが、「それでも楽しかった！」と語る原さん。毎朝欠かさず仏壇の花を変えてあげることで気持ちよく一日のスタートが切れるおばあちゃん、掃除したての綺麗な窓から外を眺めて知り合いを見つけたと喜ぶおじいちゃん。花を変えることや窓を拭いてあげることで利用者の方が生き生きと過ごせるのに、介護保険の対象外なのでヘルパーの仕事としては「やっちゃダメ」なことなのです。

この法人では、高齢者に限らず障がいを抱えた方や在日外国人など、いろいろな方を訪問対象としており、「利用者が生き生きと暮



らすお手伝いをすること、人と触れ合うことで自分も高められることが、今の楽しみである」と原さんは言います。新型コロナウイルスでマスクや消毒液が手に入らない時期もありましたが、独居高齢者は日々の確認が大切。顔を見ないことには相手の状態がわからないため、絶対に感染者を出さない対策を講じながら、訪問しなければなりません。若手スタッフの意見や新しいことも取り入れながら、原さんの挑戦は続きます。